

浅口市立図書館だより

令和5年9月号(第40号)

金光さつき図書館
TEL (42) 6637

鴨方図書館
TEL (44) 7004

寄島図書館
TEL (54) 3144

今月の行事

金光
さつき

【浅口市立図書館巡回展示「いざ！防災」】

いざ、といらとき、あわてないために、防災について考えてみませんか？

展示期間:9月1日(金)～29日(金)

鴨方

【学校連携企画「学校では 何をしているの?」】

町内の小中学校の活動を、少しだけ展示します。2回目は『鴨方西小学校』。

<展示期間>9月1日(金)～10月29日(日)

寄島

【大人のための映画会】**要予約**

タイトル:「老後の資金がありません」

日時:9月12日(火) 14:00～

場所:多目的室 定員:12名(9/3～受付)



今月のおはなし会

実施館	おはなし会	対象	日時
金光さつき図書館	おはなしおもちゃばこ	3才～小学生	9月9日(土)11:00～11:30
	おはなしおもちゃばこピッコロ	0～2才ぐらい	9月15日(金)11:00～11:20
鴨方図書館	紙芝居とおはなしの会	3才～小学生	9月2・9・16日(土)10:30～11:30
	ぴよちゃんくらぶ	0～2才ぐらい	9月14・28日(木)10:30～11:00
寄島図書館	おはなしのふね	0～2才ぐらい	9月8日(金)10:30～11:00
	絵本と紙芝居のたまたま箱	3才～小学生	9月16日(土)10:30～11:00

※行事・おはなし会については、実施館にお問い合わせください。

開館カレンダー

※ ■は、休館日・■は、17:00まで

【金光さつき・寄島図書館】

2023年9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

※△は、寄島図書館のみ蔵書点検のため休館

2023年10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

【鴨方図書館】

2023年9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2023年10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間		火～金曜日	土・日曜日	祝日	月曜日・月末
	金光さつき図書館	9:00～	9:00～	休館	休館
	鴨方図書館	19:00	17:00	9:00～17:00	
	寄島図書館	9:00～17:00		休館	

※各館に『学習室』があります。利用方法は、各館にお問い合わせください。

今月の一冊



『ずっしり、あんこ』(青木 玉ほか/著)河出書房新社

9月20日は、彼岸の入り。お墓参りに行かれて、「おはぎ」をお供えされる方も多いと思います。今月の本は、おはぎや羊羹などの「あんこ」にまつわるエッセイを集めたおいしい文藝シリーズ第7弾です。芥川龍之介、井上靖、上野千鶴子、幸田文、手塚治虫、山本一力、糸井重里らによる全39篇を収録。おいしそうなおはぎの絵とあずき色の表紙が、「あんこ」の話をさらに楽しませてくれます。お好みは「こし」、「つぶ」どちらですか？

8月の新刊・新着本

※この他にもたくさんの新刊・新着本があります。
ホームページや館内にある『新着リスト』でご確認ください。

88歳、しあわせデジタル生活
(若宮 正子/中央公論新社)
81歳でゲームアプリを作成した著者が、デジタルの楽しみ方と心の持ちようを伝える。情報



カモナマイハウス
(重松 清/中央公論新社)
個性豊かな面々が空き家を舞台に繰り広げる、ほろ苦く温かい家族の絆の物語。小説



ごめんねでてこい
(ささき みお/文研出版)
おばあちゃんに謝りたい、はなちゃん。「ごめんね」が出てこなくて…。読物



わるテリアとずるドッグ
(あきやま ただし/ひかりのくに)
誰も声をかけない怖い目の2人組。ある日、おばあさんを助けているところが目撃され…。絵本



一般書

アフリカから世界へ、そして甲子園へ
(堤 尚彦/東京ニュース通信社)
おかやま山陽高校監督のユニークすぎるキャリアと日本野球改革論。野球

師匠はつらいよ
(杉本 昌隆/文藝春秋)
藤井聡太の師匠の著者が、強すぎる弟子と将棋の喜びを綴る。将棋

ネコの名は…: スペシャルゲスト
(岩合 光昭/朝日新聞出版)
動物写真家によるフォトエッセイ。写真集

あなたの日本語だいじょうぶか?
(金田一 秀穂/暮しの手帖社)
言語学者の著者がSNS社会の言葉の伝え方を考える。日本語

畑の益虫とその増やし方
(ブレイック社)
益虫の力を増強し、書虫被害を減らす考え方と方策を紹介。園芸

母の壁
(前田 正子/岩波書店)
ある自治体の調査から、母を追いつめる「壁」の存在が見えてきた。社会

地図でスッと頭に入る世界の資源と争奪戦
(村山 秀太郎/昭文社)
世界と日本の資源・エネルギー情勢とその争奪戦について解説する。資源

児童書

おぼえようサッカーのルール
(小幡 真一郎/ベースボール・マガジン社)
基礎知識から複雑なオフサイドまで、わかりやすく解説。スポーツ

ぎょーおどろきのしんかいぎよ
(ひさかたチャイルド)
びかびか、すけすけ、巨大…。深海の不思議な生き物を写真で紹介。生物

ようこそ! 虫のぬけがら博覧会
(森上 信夫/少年写真新聞社)
様々な昆虫のぬけ殻を紹介。脱皮の様子、昆虫以外のぬけ殻も掲載。昆虫

給食が教えてくれたこと
(松丸 奨/くもん出版)
「最高に美味しい給食に挑戦する栄養士の仕事内容や半生を綴る。食育

世界一長い鉄道トンネル
(笹沢 教一/Gakken)
世紀のプロジェクトの裏にあった持続可能な輸送への長い道のりを描く。交通

「ごめんね」も調べ方教室
(茂木 秀昭/カンゼン)
自分が理解できるまできちんと調べ続けることの重要性を伝える。情報

記憶書店
(チョン ミョンソプ/講談社)
15年前に家族を殺されたユ・ミョンウ。犯人をおびきだすために古書店を開店する。小説

白鷺烏近なんぎ解決帖
(田中 啓文/光文社)
江戸時代の大坂。烏近は、客が持ち込む無理難題を仲間とともに解決する。小説

星合つ夜の失せもの探し
(森谷 明子/東京創元社)
秋葉図書館には、利用者が抱える謎を本で解決に導く、名探偵ばりの司書がいて…。小説

キッチン・セラピー
(宇野 碧/講談社)
森の中の「くすりを一緒につくる町田診療所」。そこは温かい不思議なキッチンで…。小説

いい子のあくび
(高瀬 隼子/集英社)
偏りだらけの世の中に違和感を持つ女性たちの、静かな心の叫びを描く。全3話。小説

だいたい夫が先に死ぬ
(高橋 源一郎/毎日新聞出版)
新旧・話題作を通して、世界中にバラバラに存在しているものたちの深い関係を探る。エッセイ

ペンヒールで車椅子を押す
(畠山 織恵/すばる舎)
障がいを持つ息子とともに、前向きに生きる親子と家族の23年間にわたる成長記録。手記

海にしずんだクジラ
(メリッサ・スチュワート/BL出版)
終わりを迎えた命が、50年もの間、豊かな生態系を支える様子を描く。絵本

夏
(あべ 弘士/ほるぷ出版)
著者が、旭川での少年時代をもとに様々なタッチで描く、少年と夏の絵本。絵本

いえやちゅ!
(丸山 誠司/絵本館)
孫の家に、ほっぺに「いえやちゅー」とされて大喜びの家康。とこが…。絵本

そして、あの日
(リンドルト・クロムハルト/岩崎書店)
突然の大地震がもたらした、災禍の中の真実、奇跡、そして希望の物語。読物

図書館がくれた宝物
(ケイト・アルバス/徳間書店)
第一次大戦下、ロンドンから疎開したきょうだいの心あたたまる物語。読物

ほたるとワタルの物語
(小手鞠 るい/金の星社)
アメリカから日本に来て、ひとりぼっちの少女。クワズの少年に声をかけられ…。読物

コグニのはじまり
(いとうひろし/あすなろ書房)
迷子の「コグニ」が歩いている…。「人の誕生」を描いたたちよつとけしきな物語。読物